

は　じ　め　に

このたび、平成24年度の業務内容および調査研究の成果を、名古屋市環境科学調査センター年報としてとりまとめました。

当センターは、本市の環境行政を科学的・技術的側面から支える総合的、専門的な調査研究機関として、市民の生活環境を守り、本市の良好な環境を確保するため業務を推進しています。

名古屋市では、平成23年12月に策定した「第3次名古屋市環境基本計画」、「低炭素都市なごや戦略実行計画」の推進などにより、持続可能な都市の実現に向け、市民・事業者の皆さんとともに取り組んでまいりたいと考えております。

また、本年11月には本市において「持続可能な開発のための教育（ESD）に関するユネスコ世界会議」が開催されます。

この会議は、日本の提唱をもとに国連総会において採択された「国連ESDの10年」について、平成17年からの取り組みの成果をとりまとめ、今後の方策について議論するものです。

当センターも、PM2.5に代表される大気汚染や生物多様性等の調査研究を引き続き推進するとともに、持続可能な社会を支える担い手を育む教育の一助となるよう、情報発信の強化や各種講座の開催にも努めてまいりたいと考えております。

今後とも、当センターの目標を達成するために、関係者皆様のご理解とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成 26 年 1 月

名古屋市環境科学調査センター

所長　　今　枝　康　一